

日本カイロプラクティック科学学会 基調講演・招待講演者

(JSCS: Japanese Society of Chiropractic Science)

- ※ 学会誌は1984年に臨床カイロプラクティック学会誌 (Rinsho Chiropractic Gakkaishi)として発行
- ※ 1985年以降、日本カイロプラクティック学会雑誌 (Japanese Journal of Chiropractic Science)と改題
- ※ 2018年6月 臨床カイロプラクティック学会から日本カイロプラクティック科学学会に名称変更

臨床カイロプラクティック学会主催 学術大会 (日本カイロプラクティック総連盟) Clinical Symposium on Chiropractic (Japanese Chiropractic Association)		
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 鳥山 貞宜 日本大学医学部整形外科教授 ■ 佐藤 昭夫 東京都老人総合研究所 生理部長 ■ ランド・スウェンソン ナショナルカイロプラクティック大学助教授 	日時:1983年11月11日・12日 会場:日本青年会館 (東京)
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 熊沢 孝明 名古屋大学環境医学研究所教授 ■ 遠藤 真弘 東京女子医科大学 助教授 ■ 大西 徳明 労働科学研究所労働生理主任 	日時:1985年11月23日・24日 会場:浅草ビューホテル (東京)
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 佐藤 公道 京都大学大学院薬学研究科教授 ■ ジェームズ・ウィンタースタイン ナショナルカイロプラクティック大学学長 	日時:1987年10月10日～12日 会場:国立京都国際会館 (京都)
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 山地 啓司 富山大学教育学部長教授 ■ ジョン・トリアノ ナショナルカイロプラクティック大学研究学部教授 	日時:1989年11月3日～5日 会場:金沢観光会館 (金沢)
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ■ リー・アーノルド ナショナルカイロプラクティック大学教授 ■ リード・フィリップス ロサンゼルスカイロプラクティック大学学長 	日時:1991年11月2日・3日 会場:鹿児島市民文化ホール (鹿児島)
第6回	<ul style="list-style-type: none"> ■ 鳥山 貞宜 日本大学医学部整形外科教授 ■ 菊地 臣一 福島県立医科大学整形外科教授 ■ アンドリース・クレインハンス RMIT大学カイロプラクティック学科主任教授 	日時:1993年11月21日～23日 会場:ロイトン札幌 (札幌)
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ■ マックス・ウォルシュ RMIT大学カイロプラクティック学科講師 ■ 石川 陽一 東邦大学医学部講師 ■ 松田 広則 早稲田大学大学院講師 ■ ブライアン・バジェル 立命館大学講師 ■ 大道 等 国際武道大学講師 	日時:1995年9月2日～3日 会場:新横浜プリンスホテル (横浜)
臨床カイロプラクティック学会主催 学術大会 (日本カイロプラクターズ協会) Clinical Symposium on Chiropractic (Japanese Association of Chiropractors)		
第8回	臨床カイロプラクティック学会学術大会 8 th Research Conference of Clinical Chiropractic 日時:2018年3月11日 会場:筑波大学 東京キャンパス (東京) 大会長:竹谷内伸佳 Nobuyoshi Takeyachi DC (東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック) ◇基調講演◇ <ul style="list-style-type: none"> ■ 古田 博司 Hiroshi Furuta PhD 筑波大学大学院人文社会科学部研究科教授 	

「体得の哲学-カイロプラクティックの根拠」

- 鶴岡 正吉 Masayoshi Tsuruoka PhD 帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科教授
「臨床に係る神経生理学」
- 蒲原 聖可 Seika Kamohara MD, PhD 健康科学大学客員教授
「超高齢社会におけるカイロプラクティックの意義」
- 奥山 由美 Yumi Okuyama DC, MD 東京歯科大学市川総合病院循環器内科
「米国でのカイロプラクティックの現場と日本での医療現場についての経験」
- フィリップ・エブロール Phillip Ebrall DC, PhD
東京カレッジオブカイロプラクティック校長、元セントラルクイーンズランド大学教授
「腰痛 我々がやるべきこと」

日本カイロプラクティック科学学会主催 学術大会（日本カイロプラクターズ協会）

Japanese Society of Chiropractic Science (Japanese Association of Chiropractors)

第9回

日本カイロプラクティック科学学会学術大会 9th JSCS Annual Conference

日時:2018年11月11日・12日

会場:幕張メッセ国際会議場（千葉）

テーマ:「スポーツとカイロプラクティック」

Sports and Chiropractic

大会長:若槻朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC（若槻カイロプラクティック, JAC西日本ブロック長）

◇基調講演◇

- 鶴岡 正吉 Masayoshi Tsuruoka PhD 帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科教授
「カイロプラクティック手技は感覚上行路に影響を与えるか？」
- 丸山 陽介 Yosuke Maruyama PT, MS 帝京平成大学健康医療スポーツ学部理学療法学科講師
「足部構造を見る, 観る, 診る アーチ評価法の紹介」
- 日巻 義徳 Yoshinori Himaki 厚生労働省医政局医事課 課長補佐
「法律による規制等について」
- 渡辺 信博 Nobuhiro Watanabe DC, PhD 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員
「皮膚へのタッチ刺激が侵害情報伝達を抑えるメカニズムについて」

◇招待講演◇

- マーティン・カマラ Martin Camara DC フィリピンオリンピック委員会 医療部長
「フィリピンオリンピック委員会活動での国際競技大会出場トップ選手に対する治療」

第10回

日本カイロプラクティック科学学会学術大会 10th JSCS Annual Conference

日時:2019年11月3日・4日

会場:昭和女子大学 オーロラホール（東京）

テーマ:「エビデンスに基づく臨床を目指して」

Promotion of Evidence-Based Clinical Practice

大会長:明田 清吾 Seigo Akeda DC（アケダカイロプラクティック, JAC副会長）

◇基調講演◇

- 直原 幹 Kan Jikihara MPE 上越教育大学 副学長・芸術・体育教育学系 教授
「「注意」の在り方と運動学習」

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大谷 晃司 Koji Otani MD, DMSc 福島県立医科大学医療人育成・支援センター整形外科 教授 「非特異的腰痛への対応の試み」 ■ 森實 敏夫 Toshio Morizane MD, PhD 日本医療機能評価機構 客員研究主幹 「エビデンス・EBM の概要」 ■ 北澤 京子 Kyoko Kitazawa MSc 京都薬科大学 客員教授 「医療の”賢明な選択(Choosing Wisely)”を推進する」 ■ 川本 武志 Takeshi Kawamoto 厚生労働省医政局医事課 「法律による規制及び医療提供体制の現状と課題」 ■ 竹谷内 啓介 Keisuke Takeyachi DC 東京カイロプラクティック 院長 「カイロプラクティックの臨床現場はEPIC重視へ」 <p>◇招待講演◇</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 中塚 祐文 Hirofumi Nakatsuka DC 中塚カイロプラクティック研究所 院長 「エンデュランスアスリートの栄養学」
<p>第11回</p>	<p><u>日本カイロプラクティック科学学会学術大会</u> 11th JSCS Annual Conference 日時:2020年11月3日 会場:交通ビル(東京) オンライン同時開催 テーマ:「カイロプラクターに必要なヘルスリテラシー」 The Importance of Health Literacy in Chiropractic Practice 大会長:高柳 師門 Shimon Takayanagi DC (カイロプラクティックしもん, JAC常務委員長)</p> <p>◇基調講演◇</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 小林 寅詰 Intetsu Kobayashi PhD 東邦大学看護学部 感染制御学 教授 「新型コロナウイルス感染症—その病態と予防への正しい知識—」 ■ 河合智則 Tomonori Kawai DC, MS K-MAP カイロプラクティック & スポーツセラピー 院長 「患者の価値を追究するカイロプラクターの役割」 ■ 川本 武志 Takeshi Kawamoto 厚生労働省医政局医事課 「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」
<p>第12回</p>	<p><u>日本カイロプラクティック科学学会学術大会</u> 12th JSCS Annual Conference 日時:2021年11月21日、22日 会場:芝浦工業大学 芝浦キャンパス (東京) オンライン同時開催 テーマ:「多職種連携におけるカイロプラクターの役割」 The Role of the Chiropractor in Interprofessional Collaborative Care 大会長:尾口 修平 Shuhei Oguchi DC (スマートカイロプラクティック, JAC常務委員)</p> <p>◇基調講演◇</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 片寄 正樹 Masaki Katayose MS, PhD 札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科 教授 「他職種連携によるTokyo2020 理学療法サービス」 ■ 山下 仁 Hitoshi Yamashita PhD 森ノ宮医療大学 大学院保健医療学研究科 教授 「鍼灸の臨床的エビデンスと現代医療における受容」 ■ 後藤 雅博 Masahiro Goto DC 後藤カイロプラクティックオフィス 院長 「五輪、パラリンピックの総合診療所に於ける多職種協働のアスリート・サポート経験」

- 若槻 朋彦 Tomohiko Wakatsuki DC 若槻カイロプラクティック 院長
「第16回WFC世界大会参加報告」
 - 但井 智一 Tomokazu Tai 厚生労働省医政局医事課
「法律による規制及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について」
- ◇招待講演◇
- 倉津 弘一 Koichi Kuratsu 大阪府療術師会 会長
「療術におけるカイロ手技療法概論」

第13回 日本カイロプラクティック科学学会学術大会 13th JSCS Annual Conference
日時:2022年6月19日、20日
オンライン開催
テーマ:「健康寿命の延伸に向けた筋骨格系ヘルスケア」
Musculoskeletal healthcare for healthy aging
大会長:三輪 健彦 Takehiko Miwa DC (日本スポーツカイロプラクティック連盟会長)

◇基調講演◇
未定